

岐阜P連第53号  
令和6年6月27日

各小・中・義務教育学校 特別支援学校  
PTA会長・会員 様  
校長 様

岐阜県PTA連合会  
会長 阿部 雄介

第45回岐阜県PTA連合会定期大会

## 熊本大学 苫野一徳先生の講演について

過日開催しました第45回岐阜県PTA連合会定期大会には、県内各地より多数ご参会くださりありがとうございました。日頃より連合会の活動にご理解、ご支援たまわること深く感謝申し上げます。

さて当日、下記のとおり熊本大学の苫野一徳先生をお招きし、記念講演及び保護者とのパネル対話を行いました。その模様を、定期大会のダイジェスト版とともに、岐阜県PTA連合会のホームページにアップしております。

今の時代こそ、人と繋がり、時には違った意見をもつ他者と対話を繰り返し、互いに認め合い、折り合いをつけて課題解決を図っていく、そんな姿を大人が見せることの大切さをお話しされました。

大会に参加できなかった会員の皆様を含め、ぜひご視聴いただければと思います。

また、苫野先生は現在の教育会をリードしている存在です。岐阜県では、岐阜市の教育振興の立案に助言されたり、現在本巣市の教育改革にかかわっておられたりといったこともお聞きしております。教職員の皆様にもご活用いただけると幸いです。

### 記

- |        |  |
|--------|--|
| 1 公開場所 | 岐阜県PTA連合会ホームページ <a href="https://gifu-pta.jp">https://gifu-pta.jp</a> ビデオギャラリー |
| 2 会員限定 | パスワード gifupta2024  |
| 3 公開期間 | 7月中をめぐり約1か月  |

## 「そもそも教育は何のため？」から考える、これからの教育

### ～「学び／公教育の構造転換」に向けて～

#### 演題

講師：熊本大学大学院教育学研究科准教授 苫野一徳



#### 【プロフィール】

哲学者・教育学者。熊本大学大学院教育学研究科准教授。早稲田大学大学院教育学研究科博士課程修了。博士（教育学）。

著書に『どのような教育が「よい」教育か』（講談社）、『勉強するのは何のため？』（日本評論社）、『教育の力』（講談社現代新書）、『「自由」はいかに可能か』（NHK出版）、『子どもの頃から哲学者』（大和書房）、『はじめての哲学的思考』（筑摩書房）、『「学校」をつくり直す』（河出新書）、『ほんとうの道徳』（トランスビュー）、『愛』（講談社現代新書）、『NHK100分de名著苫野一徳特別授業ルソー「社会契約論」』（NHK出版）、『未来のきみを変える読書術』（筑摩書房）、『学問としての教育学』（日本評論社）、『「エミール」を読む』（岩波書店）などがある。